

しまなん

敷島南小学校

学校だより No.12

令和3年9月16日

学校長 丸茂和也

♪ 全校の力を1つに合わせ、

泣いても笑っても 最高の運動会にしよう♪

10日間の分散投稿期間を終えて、10月2日(土)の運動会本番に備えて、9月13日(月)から運動会特別日課がスタートしました。分散登校中からも、教室や運動場などで、一生懸命にダンスや組み立てなどの練習に励む様子が見られました。

コロナ禍の中ではありますが、今年の運動会も赤・白・青の3色対抗で行われます。14日には運動会の心がまえの確認や3色それぞれの目標を共有し、みんなの心を一つにするための色別集会が行われました。



体育主任の佐野先生から、「このコロナ禍の中見に来てくださるその一人一人を感動させる運動会にしましょう、敷島南小学校のみなさんなら、やればできる!というお話や、「直立」の大切さ、それをきちんときれいに決めることで見ている人を感動させることができる、気をつけ、礼で心を見せてください」というお話があり、直立と礼の練習をしました。3回の練習でしたが、繰り返すたびに美しくなっていました。佐野先生の心がみんなに伝わり、場の温度が上がったような気がしました。

その後各色に分かれて、色別集会が行われました。6年生がきびきび取り組み、みんなの心を一つにするようたくさん努力してくれました。色の絆を深めました。



その後、全校みんなで運動場の石拾いや草取りをしました。これから心と体をたくさん使う場所をみんなできれいにすることで、それぞれの運動会への気持ちが高まり、

「全校の力を一つに合わせ」という今年のテーマに一步近づく機会となりました。



運動会の目的は「運動能力の向上や協力や連帯感、団結力等を養う」また「運動会を教育活動の発表の場とし、多くの人々に学校への理解を深めてもらう」というものです。コロナ禍の中ではありますが、健康安全を丁寧に心がけ、「できない…どうしよう」ではなくて「できる！どうやろう」と考えて、子どもたちの成長のまたとないチャンスである運動会に力を合わせて全力で取り組み、本気でやったときに初めて見える景色をいっしょに見る、自分や仲間をもっともっと好きになってもらう機会にしたいと思います。保護者の皆様には、子どもたちが笑顔で元気いっぱい10月2日を迎えられるように、ご支援ご協力いただければ幸いです。何とぞよろしく願いいたします。

♪ 夢に向かって、子どもたちと共に♪ ～教育実習生の紹介～

9月16日(木)より、教育実習生である今川拓哉先生(写真左、3年2組を中心に)と八代滉太先生(写真右、4年1組を中心に)が全校の先生方や子どもたちとふれあいながら、将来学校の先生になるために実習に励んでいます。お二人とも平成24年度の本校の卒業生です。子どもたちと共に一つでも多くのことを学び、感じ、夢の実現につなげていってくださることを心より願っています。



♪ 私たちの体育館は今・・・♪

体育館の工事も6か月目に入りました。外観がほぼでき上がってきています。きれいなホワイトです。すがすがしい気持ちになるような仕上がりとなっています。内部も足場がしっかりと組まれる中、急ピッチで工事をしてくださっています。2月の完成が待ち遠しいです。今できないことを、思い切りたくさんやりたいですね。



♪ 東京パラリンピックの選手から、すてきなことをいただきました。

ロシア語で「YA・SAMA(ヤ・サマ)」という言葉です。日本語での意味は何番でしょうか？

1. やあ！もうすぐ夏ですね 2. みなさん おげんきですか 3. わたしには できる



金メダルに輝いたこの選手が、笑顔でこの言葉を話している様子がとてもまぶしく、心に残っています。答えは、次の学校便りでお知らせします。よかったら考えてみてください。

本校ではホームページを通じて、学校生活の様子を伝えています。ホームページの「お知らせ」のコーナーに最新の様子が掲載されています。是非アクセスしてみてください。

<http://www.city-kai.ed.jp/smscho/>